

1 ゾーニング・動線計画の工夫



2 工事期間の短縮

<基本設計時点>



3 機能の充実

- バリアフリー対応 ➡ エレベーター1基、障がい者用駐車場1台 ほか
- 環境配慮 ➡ 太陽光パネルの設置及びモニターでの見える化 ほか
- 災害対策 ➡ かまどベンチ・マンホールトイレの設置
- 防犯対策 ➡ 見通しの良いつくり、セキュリティ区画 ほか
- 最新設備の導入 ➡ デジタルサイネージ ほか

4 プールの在り方

- 最上階へ屋根付きの屋内プール (可動床等) を設置



<利用イメージ>

出典：東京都市大学附属小学校HP

5 地域連携・地域開放

- 地域連携室・PTA室
- 多目的ホール
- ピロティ
- 体育館

出入りのしやすさ、使いやすさ、
他の部屋との連携のしやすさに配慮

6 子どもたちの居場所づくり

- 居場所の選択肢を設ける
➡保健室、オープンスペース、校内別室、DEN（デン）等

友だちとのコミュニケーション、クールダウン、
教室以外の居場所

7 遊び場の確保

- ピロティ
➡雨天時にも使える空間、校庭と連携した使い方が可能
- 屋上スペース
➡5年生へのワークショップ「どんな屋上スペースがいいかな？」

- ① 休憩できる場所・ゆっくりできる場所
- ② みどり豊かな空間
- ③ 遊び場としての空間

8 その他

- 和のしつらえ
- 火を使える場所
- 一足制の導入
- ポケットパーク
- ビオトープ、豊かな緑
- 将来的な施設の可変性